

「呑川の会」のみなさま。

「呑川」に関心を持ってくださる皆さま。

日頃のご援助に感謝をしています。

定期的に配信をしていた「呑川レポート」が、しばらく止まり、何人かの方からメールで健康上のご心配をいただいたり、年賀状にも「どうしたのか？」とお気遣いをいただきました。あれだけ熱心に、ひんぱんにレポートを配信し続けたのに、急にプツリはおかしいと思われたのでしょうか。

私は、年末にちょっと怪我してギブスをはめたりしましたが、あれやこれや忙しくしていますし、相変わらず「写真撮影」もかなりのハイペースで続けています。

ただ、「呑川レポート」は、「言葉」による説明をなるべく避け、呑川の実態を極力「写真」で表現することを主眼としています。ですから、目的とする内容の写真がなかなか撮れないと、「呑川レポート」の発行も遅れがちになってしまいます。

とは言っても、あまり長期間、配信が停止しているのは皆さまに失礼ですので、まとまった内容にはなりません。現在進行中のことをレポートしたいと思います。

（カワセミの舞う呑川・・・幼鳥の群舞）—————

私がデジカメを持ったのは2005年、「銀塩フィルム」によるカメラとの違いに戸惑いながら、2006年にはその便利さのとりこになりました。

そして、その2006年に「呑川」に「カワセミ」がいる事を発見し、それ以来「生きもの」を中心とした報告を続けて来ました。



カワセミは、さすが「川の宝石」と言われるだけあって、美しい鳥ですが、よく見ると美しいだけでは無いのです。



観察を続けていると、色が薄く、鮮やかさに欠けるこんなカワセミが多くいることに気が付きました。

これは、カワセミの「幼鳥」なのです。

そして「幼鳥」は、大きな口を開いて鳴いてママを呼んだり、とても愛らしいのです。

「呑川にカワセミの幼鳥がいる！・・・」

この発見はとてもうれしいことで、ひょっとしたらこの呑川でカワセミが「子育て」をしているかも知れないのです。

実際、5月、6月の繁殖・子育ての時期になると・・・



「2羽」以上のカワセミがしばしば現れるようになりました。

それどころか・・・



「3羽」が「呑川」で楽しそうに「群舞」する姿もよく見られるのです。（久が原地域）  
そこで、2007年頃からは、カワセミの幼鳥の姿を中心にレポートするよう  
になりました。



撮影を続けると、「3羽」どころか、「4羽」同時に見られることも少なくありません。

カワセミもテリトリーを作りますから、それぞれ単独行動で居るのが一般的  
なので、「1羽」「2羽」と少ない数で発見されるのは当たり前のことです。  
それは「洗足池」など、「川」でなく「池」の様子でも同じでした。

つまり、「家族」であり、「幼少期」であるからこそ、  
これだけ集まっているのでしょう。

そして・・・さらに・・・



ついに「5羽」のカワセミを捕らえる事が出来ました。  
実は、この時、すぐそばの対岸に「3羽」の集団がいたのです。  
つまり、この場所に「8羽」のカワセミがいたのです。

ここまでは、今までの「呑川レポート」で報告をしてきた通りです。  
そして、今でもなんとかして「8羽」の姿を捕らえられないかと、  
撮影のチャンスを狙っています。

ただ同一視野に「8羽」いる事は少なく、ちょっと離れていると  
「6羽」+「2羽」などの写真になってしまうので、ここ数年狙っている  
のですが、うまくいきません。

まあ、どんなものでも目的の写真を撮るまで数年かかるのは覚悟しています。  
それが撮れたら、「呑川レポート」でまた報告をしようと思っています。

ただ、これだけ多くのカワセミがどこで繁殖をしているのかは  
不明のままでした。

ところが昨年（2017年）、池上地域に住む田代さんが、呑川護岸の  
巣穴で誕生した幼鳥の姿を捕らえ、白石さんが皆さんにメールして  
くれました。

今まで私が見てきたカワセミも、全てでは無いとしても、  
呑川で繁殖した個体の可能性があります。

それはとてもうれしいことで、呑川に「カワセミ護岸」を作れば効果を発揮する可能性を示したものと思います。複数年にわたり呑川での「繁殖」が確認出来れば、「都」や「区」の事業で取り組んでいただけないかと思っています。

そして今、田代さんや白石さんが、池上地域のカワセミの観察に取り組んでくださっているので、私は別の課題に取り組んでいます。私が住む地域（緑が丘・大岡山）から池上までは遠くは無いとはいえ、連日通うのは大変なので、それはおまかせして、やっと取り組める新たな課題に挑戦を始めています。

それは、又の機会に報告します。  
とはいえ、いつになるか判りませんが・・・

-----photo essay by-----

高橋 光夫

〒145-0061 東京都大田区石川町 1-26-8  
(tel) 03-3727-8419 (fax) 03-3727-8505  
(mail) [mitsuo.takahashi@nifty.com](mailto:mitsuo.takahashi@nifty.com)

---